

大里の空から

令和3年2月1日発行
第14号
文責：校長 大河原正道

1年間の総まとめとして

今年度も残り2ヶ月となりました。各学年は、学年の総まとめとしての学習に取り組んでいます。「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。」と言われるように、3学期は1年の中で最も短い学期であり、慌ただしく過ぎがちですが、学校生活の1年間に締めくくる大切な時期であります。子どもたちには慌ただしさに流されることなく、落ち着いて学習に取り組ませて充実したものにして、進級・進学をさせたいと考えております。保護者の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

春の訪れを感じる「節分」

もうすぐ節分・立春が訪れます。長かった冬から暖かさを増す季節となります。私は節分が2月3日で立春は4日と決まっているものとばかり思っていました。しかし、今年は2日が節分で3日が立春と知り、少し戸惑ったのは私だけでしょうか。

ちょっと調べてみました。



具体的に、2021年から2057年までの節分は、西暦年を4で割って余りが1の場合は2月2日、それ以外は2月3日になります。また立春は節分の翌日になります。

※ 2021年の節分は「 $2021 \div 4 = 505 \text{ 余り } 1$ 」なので2月2日、立春は2月3日になります。

(「風来爺」さんのHPより)

おそらく太陽暦の関係かと思われます。ただ、今年の豆まき集会は安全のため、落花生ではなく煎った大豆豆を使用し、拾って食べないようにします。おうちで年の数だけ食べてくださいね。

租税教室を行いました

1月25日(月)に6年生を対象に、村税務課職員の大野様・小板橋様の2名を講師にお迎えし、「租税教室」を開催しました。

税金の種類はもとより、税金は何のために納めるのか、また、どんなところに使われているのかについて学習しました。「もし税金がなかったら？」DVD教材を視聴し、税金がなかったら身の回りの生活にどんな不便や不利益が生まれるのかを学習し、税金の大切さを理解しました。



伝統を引き継いでいます

勇壮な「丹波たて山わらし太鼓」の演奏は6年生が中心となって行いました。この技術を下級生に引き継ぐために、業間や昼休みを利用して6年生が熱心に指導しています。最初はバチの持ち方から構え方、リズム取りなどていねいに教えています。下級生も一生懸命です。来年度の演奏が楽しみです。



スキー教室 大成功！

1月21日（木）にスキーリゾート天栄にて全校生によるスキー教室を実施いたしました。バスは密を避けるために大型バス2台と中型バス1台に分乗しました。スキー場は貸し切りにしていただき、本校児童と湯本小中学校の児童・生徒だけでした。

スキー場に着いたら日差しが注ぎ、とても爽やかな天気の中で、存分にスキーを楽しみました。昨年度は雪不足のために実施できなかったのが、初めてスキー板をはく子どもたちが多く、慣れるまで少し時間がかかりましたが、保護者の方々にもご協力いただいたために、子どもたちは比較的スムーズにゲレンデに立つことができました。

4年生以上の子どもたちは午前中からリフトに乗り、上からどんどん降りてきました。がんばって上から滑ろうと挑戦する下学年の児童も出てきました。

大変有意義なスキー教室となりました。あらためて関係者の方々に御礼申し上げます。

